



Vol.4  
紹介時

TTS × SEDAN



トヨタ 17マジェスタ

# クルマは人生の相棒。カスタム道に終わり無し!!

**今**回は以前ご紹介した「17マジェスタ」と「80ノア」のその後のカスタムを紹介してみます。まず、マジェスタは昨年、大きくご紹介したのでご覧になった方も多いと思いますが、今回は外観のエアロやLEDヘッド&テールはそのままに足回りとホイールを大胆にカスタム。なんと11度のキャンバー角が付けられ以前にも増して大迫力になりました。またノアはスタンス仕様に加え、今回は前後にアンダースポイラーをさりげなく追加。更にクールな仕上がりになっています。やっぱりカスタム道は一回

で完成というよりは少しずつカスタムしていくというのが定番ですね。昨今、クルマは単なる移動の道具として考える方も多くなったとは思いますが、私は本来、クルマは「人生を楽しませてくれる相棒」だと思っていますから、お気に入りのクルマと長く付き合うのをオススメしたいですね。そして予算とも相談しながらじっくりと順番にカスタムしていくというのが楽しいと思います。読者の皆さんも少しずつカスタム道を楽しんでいただきたいと思います。気になる方はぜひTTSさんに相談くださいね。



今まで装着している車高調はそのまま使用し、新たに「T-DEMAND」製のアームを装着。フロントにはアッパーアームとキャンバーアダプター、そしてリアにはアッパーアームとロアアームを取付けている。



このアームの採用でキャンバー角を11度まで拡大させることが可能となり、深リムホイールを履かせることを実現しているのだ。更にリアには30mmのワイドトレッドスペーサー & ハブリングを装着することでトレッドを左右30mm拡大しているのだ。



これらのアーム類には調整幅があるため、ローダウンそしてキャンバー角を付けながらも4輪のアライメントは的確に調整できるという。長年の実績があるTTSさんの仕事ならではの。



フロント、リア共に11度のキャンバー角を実現。フェンダーとのツライチ仕上げもバッチリ!!



タイヤはフロント215/35R19、リアは235/35R19を装着し、ホイールはSSR社製ProfessorシリーズSP4の19インチに換装。フロント9.5J、リア10Jの深リムで迫力!!